

## 原料費調整制度による適用ガス料金の調整について (平成26年3月検針分)

武州ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、平成26年3月に適用する1㎡当たりの単位料金を、平成26年2月検針分に適用の料金に比べ1.76円(消費税込)上方に調整させていただきます。

調整は、検針月の3か月前から5か月前まで(中2か月)の3か月平均の原料価格変動額に応じて行うもので、平成26年3月検針分の単位料金は、平成25年10月から平成25年12月の平均原料価格に基づき算出しました。

この結果、1か月に34㎡(45MJ/㎡)のガスをお使いになる標準家庭で、平成26年2月検針分に比較して、60円(消費税込)ガス料金が上がります。

### 供給約款料金表

(消費税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (円/月)	単位料金 (円/㎡)		基準単位料金 (円/㎡)
			平成26年3月適用 単位料金(円/㎡)	平成26年2月適用 単位料金(円/㎡)	
料金表A	0㎡から20㎡まで	777	181.65	179.89	166.37
料金表B	20㎡をこえ50㎡まで	1,269	157.03	155.27	141.75
料金表C	50㎡をこえ200㎡まで	1,558	151.25	149.49	135.97
料金表D	200㎡をこえ450㎡まで	3,068	143.70	141.94	128.42
料金表E	450㎡をこえ750㎡まで	5,156	139.06	137.30	123.78
料金表F	750㎡をこえるもの	10,354	132.13	130.37	116.85

### 標準家庭における影響

(消費税込)

1か月のご使用量	平成26年3月検針分の料金	平成26年2月検針分の料金	影響額
34㎡ (45MJ/㎡)	6,608円	6,548円	60円

### 原料価格の変動

基準平均原料価格 (a)	41,190 円/t
平成25年10月～平成25年12月の 平均原料価格 (b)	59,400 円/t
LNG価格	81,080 円/t
LPG価格	93,270 円/t
差 額 (b-a)	18,210 円/t

[ 参 考 ]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m<sup>3</sup>当たりの単価)を調整する制度です。
- ・ 基準平均原料価格(41,190円/t)と「平均原料価格(料金適用月の5か月前から3か月前の3か月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m<sup>3</sup>当たり0.084円(0.080円に1.05(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。□
- ・ 料金の大幅な上昇を避けるため、「平均原料価格」が65,900円(上限値)を超えた場合には、「平均原料価格」は65,900円としてガス料金の調整を行います。

単位料金調整額の算定方法

- ・ 平均原料価格の算定

	LNG平均価格	(貿易統計ベース)	81,080 円/t	×	0.6745	
+	LPG平均価格	(貿易統計ベース)	93,270 円/t	×	0.0505	
			59,398.595 円			
				↓ (10円未満四捨五入)		
			59,400 円/t			

- ・ 原料価格変動額の算定(基準平均原料価格 41,190円/tからの変動額)

$$59,400 \text{ 円/t} - 41,190 \text{ 円/t} = 18,210 \text{ 円/t}$$

↓ (100円未満切り捨て)

$$18,200 \text{ 円/t}$$

- ・ 単位料金調整額(1m<sup>3</sup>当たり調整額)の算定

$$\text{単位料金調整額} = 18,200 \text{ 円/t} \div 100 \text{ 円} \times 0.084 = 15.288 \text{ 円}$$

↓ (小数点第3位以下切り捨て)

$$15.28 \text{ 円}$$